

その花粉症のお薬 ジェネリックにしてみませんか？

花粉症の薬も毎年となると薬代の負担も安くはありません。
そこで、効果が同等で安価なジェネリック医薬品を使って、薬代を節約しましょう。

ジェネリック医薬品なら花粉症1シーズンで こんなに差がつきます。

CASE 1

花粉症のアレルギー症状
をやわらげる薬
(アレグラ60mg錠を1日2回)

新薬
75.6円

一錠で

ジェネリック
45.4円

自己負担額で **2,030円の差!**

5,080円

16週で

3,050円

CASE 2

目のかゆみ、充血などの
症状をやわらげる目薬
(インタール点眼薬1日4回)

新薬
733.1円

一本で

ジェネリック
161.5円

自己負担額で **1,372円の差!**

1,759円

16週で

387円

CASE 3

アレルギー性鼻炎などの
症状をやわらげる薬
(ザジテンカプセル1mgを1日2回)

新薬
58.9円

一錠で

ジェネリック
5.6円

自己負担額で **3,582円の差!**

3,958円

16週で

376円

ジェネリック希望シールを使って調剤薬局で相談しましょう。
ジェネリックにする際は調剤薬局の薬剤師さんに「ジェネリックで」と
伝えましょう。シールを使えば希望を伝えるのも簡単です。

ジェネリック希望シールは健康保険組合にありますので、必要な方は
お問い合わせくださいますようお願いいたします。

健康保険 被保険者証	本人 (被保険者)	平成〇年〇月〇日交付 番号
氏名	健康 太郎	性別 男
生年月日	昭和〇年〇月〇日	
資格取得年月日	平成〇年〇月〇日	
事業所名称	〇〇株式会社	
健康保険番号	012345678	
保険者名称		
保険者所在地	〇〇市〇〇町〇〇 〇-〇-〇	

文字が
隠れないように
保険証や診察券、
お薬手帳などに
貼ってご活用
ください。

つらい症状を少しでも軽く! 自分でできる花粉症対策

服装

花粉がつかない服装に

マスク、ゴーグルの着用は基本として、服装も花粉の付着しやすいウールではなく付着しにくいナイロン系の素材にしましょう。帽子をかぶれば髪への花粉の付着を防げます。



鼻

温めることで鼻づまりを解消

温めることで粘膜の血流が改善し、つまった鼻の通りがよくなります。熱めのお風呂に入って鼻をかんだり、温かいタオルを鼻にかけてみましょう。鼻をかみすぎて肌が荒れてしまった時はワセリンを塗って保護します。



目

冷たいタオルでかゆみを抑える

冷たいタオルなどで目を冷やすと炎症が治まり、かゆみが楽になります。また、コンタクトレンズでは涙による目の洗浄能力が減少するため、花粉症のシーズンはメガネを使うようにしましょう。



情報

花粉飛散情報をチェック

環境省の花粉観測システム(はなこさん)やテレビの天気予報などで花粉の飛散情報を入手しましょう。飛散量が多いときは外出を控え、窓や戸を閉めて換気をしてないようにします。

はなこさん

検索